

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和4年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、地方公共団体が新型コロナウイルス感染症対策として必要な事業を実施できるよう、内閣府により創設された交付金です。この交付金は、地方公共団体が策定する実施計画に掲載された事業に対し交付限度額を上限として交付され、交付限度額は各団体の人口、財政力、感染状況等に応じて定められました。令和4年度の交付金の活用実績は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国庫支出金）

- 1) 交付額：98,728,000円
- 2) 充当事業

（単位：円）

事業名	事業・効果	総事業費	充当額
地域経済活性化事業	地域経済支援のため村民に対し振興券及び支援金を給付したことにより、地域内の循環型経済活動を推進することができました。	41,551,018円	26,770,000円
医療施設持続化推進事業	地域医療施設の持続化を図るため支援金を交付したことにより、安定した医療体制を維持することができました。	77,508,000円	43,198,000円
生活路線バス支援事業	バス事業者に対し支援金を交付したことにより、地域路線バスを持続化することができました。	23,791,674円	15,000,000円
住民税非課税世帯支援金	住民税非課税世帯（412世帯）への支援金の交付し、コロナ禍における物価高騰が家計に及ぼす影響を軽減することができました。	12,360,000円	12,360,000円
福祉施設等物価高騰緊急支援金	村内の福祉施設等（7施設）へ支援金を交付し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減することにより、サービス提供の安定化を図ることができました。	1,400,000円	1,400,000円
合 計 額		156,610,692円	98,728,000円